

桜島火山研究課題 平成26年度第一回研究会

日時:2015年1月7日 午後1時～6時

1月8日 午前9時～12時

会場:国民宿舎レインボー桜島 2F

<http://www.rainbow-sakurajima.com/>

開始時刻	終了時刻	課題番号	タイトル(仮)	講演者	座長
1月7日	13:00	13:05	挨拶	井口正人	西村太志
			1. 地震・火山現象の解明のための研究		
			(2)低頻度大規模地震・火山現象の解明		
	13:05	13:20	1902 桜島大正噴火の前駆地震の記録からの地震活動度情報の抽出に向けて	中道治久	
			(5)火山現象のモデル化		
	13:20	13:35	1908 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 全体概要・GPS	井口正人	
	13:35	13:50	1908 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 火山性地震	為栗健	
	13:50	14:05	1908 鹿児島湾奥部における繰り返し海底地震観測 -2009～2013年度-	八木原寛	
	14:05	14:20	1908 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 雑微動解析による構造変化	大見士朗	
	14:20	14:35	1908 桜島における反復地震探査	筒井智樹	
	14:35	14:50	1908 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究:水準測量および重力測定	山本圭吾	
			休憩		
	15:05	15:20	1908 桜島での電磁気・可視映像観測	相澤広記	中道治久
	15:20	15:35	1908 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究 火山灰水溶性成分	野上健治	
	15:35	15:50	1205 安山岩質マグマの圧密とガス溜まり形成の時間スケール	中村美千彦	
	15:50	16:05	1508 無人ヘリを用いた桜島観測	大湊隆雄	
	16:05	16:20	5006 火山性流体と噴出物の解析に基づく噴火推移過程のモデル化	篠原宏志	
			2. 地震・火山噴火の予測のための研究		
			(4)事象系統樹の高度化による火山噴火予測		
	16:20	16:35	3003 噴火予測システムの開発に関する研究	藤田英輔	
	16:35	17:35	討論		
	18:00		懇親会 会費5000円		
1月8日			3. 地震・火山噴火の災害誘因予測のための研究		中道治久
			(4)地震・火山噴火の災害誘因の即時予測手法の高度化		
	9:00	9:15	1913 PPP解析にもとづく噴煙柱モニタリングの試み -搬送波位相残差とSNRデータの比較-	太田雄策	
	9:15	9:30	1913 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究-火山灰拡散即時予測 航空機による浮遊火山灰測定	吉谷純一	
	9:30	9:45	7010 気象レーダー等を用いた桜島における火山噴煙観測研究計画-噴火現象の即時把握及び降灰予報の高度化に向けて-	福井敬一	
			(5)地震・火山噴火の災害軽減のための情報の高度化		
	9:45	10:00	1914 桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究-地域との連携	井口正人	
			4. 研究を推進するための体制の整備		
			(2)研究基盤の開発・整備		
	10:00	10:15	1523 ミューオンによる昭和火口観測	大湊隆雄	
	10:15	10:30	1705 精密制御震源システムの標準化と、ポアホール・海域への設置に関する研究	山岡耕春	
	10:30	10:45	3005 火山活動把握のためのリモートセンシング観測・解析技術に関する研究	小澤拓	
	10:45	11:35	討論		